



私たちが変える、 私たちのエネルギー

～ブラックアウトから自然エネルギーを考える～

NPO法人北海道新エネルギー普及促進協会 (NEPA) 理事長

講演 山形定氏

北海道大学工学博士

大学院工学研究院環境創生工学部門環境管理工学分野

北電は泊原発の基準地震動を550ガルとして申請していますが、直下に活断層がないと言われていたにもかかわらず、北海道胆振東部地震は1505ガルを記録しました。大地震は土砂崩れや住宅地の液状化などの直接の被害だけではなく、厚真火発の停止をきっかけに北海道ブラックアウトという未曾有の大災害をも引き起こしました。

この地震災害後、発電の分散化、自然エネルギー発電の柔軟なネットワーク構築などに注目が集まっています。今回はNEPA理事長の山形先生をお迎えし、住民主体のクリーンエネルギーの未来を展望したいと考えています。

11月25日 (日)

14:30～ 14:15 開場

とかちプラザ 視聴覚室

参加費：500円 (学生無料)

※事前申し込みは不要です
そのまま会場にお越しください

主催：泊原発の廃炉をめざす会十勝連絡会

問い合わせ先：事務局 菅原哲也 hairo.tokachi@gmail.com

※13:15～14:15 当会総会を行います